

由布院盆唄

中谷健太郎
佐藤清隆 唄作

エンヤラヤノヤーノ ドツコイシヨ コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

一、揃うた揃うたよ 踊り子が揃うた 揃うた手拍子 足拍子
揃うた手拍子 足拍子 コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

二、わしが在所は 猪の瀬戸越えて 米の花咲く お湯どころ
米の花咲く お湯どころ コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

三、昨日(き)によ(う)生まれた ベベコの鼻に 蝶が飛んじ来ち 吸いついた
蝶が飛んじ来ち 吸いついた コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

四、露を払うち 朝草切れれば 由布のお山に 陽が昇る
由布のお山に 陽が昇る コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

五、おかめ、ひよつとこ いらん世話やくな めんめ同志が 好いた仲
めんめ同志が 好いた仲 コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

六、盆の十五夜 馬屋(まや)んつし寝たら おどもお前も 藁(わら)だらけ
おどもお前も 藁だらけ コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

七、おばん飯炊け やせ馬食わせ 年に一度の 盆踊り
年に一度の 盆踊り コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

八、酒の四、五升じや まだまだ酔わぬ 六所(升)様とは おりがこつ
六所様とは おりがこつ コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

九、お庄屋が見込んだ 自慢の嫁御 飯も食わんじ 田を植えた
飯も食わんじ 田を植えた コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

十、阿蘇は坪先(つぼさき) 九重(くじゅう)は納戸 城島別府は 座敷内(うち)
城島別府は 座敷内 コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ

エンヤラヤノヤーノ ドツコイシヨ コラヤノヤーアノ ドツコイシヨ